

横浜グリーンエキスポ 横浜市出展エリアのボランティア募集！

7/1 から 8/14 まで

横浜市出展エリアの2つの拠点「フィールドを活用した活動拠点」と「建物空間を活用した発信拠点」で活動するボランティア約1,000人を募集します。ぜひ一緒に、これらの拠点を支える活動をしてみませんか。日頃から花や緑に親しむ公園愛護会の皆さまのご応募をお待ちしています！

※4月まで募集していたEXPO全体のボランティア(グリボラ)と重複して、ご応募・ご活動することも可能です。



フィールドを活用した活動拠点



建物空間を活用した発信拠点



ボランティアユニフォーム
(活動によって異なります)

- 応募要件 2027年4月2日時点で
・満15歳以上の方(中学生を除く) ・横浜市内在住・在学・在勤の方 など
- 募集人数
・プログラム運営補助(体験プログラムの運営補助等) 約700人
・フィールドづくり(花・緑の育成・管理等) 約200人
・ツアーガイド(草花の魅力を来場者に案内) 約100人
- ※応募多数の場合は抽選
- 活動期間 2027年3月19日～9月26日(活動時間は1日4時間程度を想定)
- お問合せ先 横浜市出展ボランティア問い合わせセンター
☎ 0120-598-548(受付時間:平日10:00～17:00 ※土日祝休み)
✉ yokohama-field@tsp-work.jp

詳細・ご応募は
こちらから



GREEN×EXPO 2027 開催4か月前連携イベント

ギネス世界記録®に挑戦！ 球根ミックス花壇づくりで仲間になろう！

本イベントの目的

本事業は、GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成として、市民主体の花壇づくりを通じて環境への関心と参加意欲を高める取り組みです。複数拠点での同時植え込みやオンライン中継、世界記録への挑戦により話題性を創出し、多世代の参加を促進します。

身近なみどりとの触れ合いを通じて環境の大切さに気づき、未来につながるレガシーとして、市民の環境活動が発展することを目指します。

「同時に球根を植えた最多人数(複数会場)」でギネス世界記録®に挑戦！

GREEN×EXPO 2027会場を中心に、横浜公園・新横浜公園・反町公園をオンライン中継でつなぎ、一斉に球根を植える人数でギネス世界記録に挑戦します。参加資格などの詳細は、7月公表予定の募集要項をご確認ください。

2026年11月開催
7月参加者募集
開始予定



募集要項など
詳細はこちら



公園の維持管理・公園愛護会通信の配布部数に関するお問合せは、各土木事務所・公園緑地事務所をお願いします。

※バックナンバーは横浜市公園愛護会のホームページから閲覧できます。

発行／横浜市みどり環境局環境活動事業課 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 (27階)

電話：045-671-2650 FAX：045-550-4554 Eメールアドレス：mk-aigokai@city.yokohama.lg.jp

発行月：令和8(2026)年7月



バックナンバーは
こちらから閲覧できます。

公園愛護会費を増額しました



◆愛護会費の増額について

公園愛護会の活動をより充実させるとともに、物価上昇への対応のため、活動面積に応じて交付している金額を一律で28%増額いたしました。

活動に使用する物品の購入や活動時の飲み物代などにご活用ください。

【交付金額の一覧】

活動面積	旧愛護会費	新愛護会費	加算額
3,000㎡未満	20,000円	25,600円	5,600円
15,000㎡未満	30,000円	38,400円	8,400円
15,000㎡以上	40,000円	51,200円	11,200円

◆公園愛護会マニュアルの更新について

愛護会費の増額にあわせて、口座振替払依頼書の様式変更や部署名の変更などを反映し、公園愛護会マニュアルを更新いたしました。同マニュアルは、活動の参考としていただけるよう基本的な内容を分かりやすくまとめたものです。会長が交代される際には、次の会長へ確実に引き継いでいただきますようよろしくお願い申し上げます。



マニュアルはこちらからも
ご覧いただけます。

おめでとうございます

磯子峯第二公園愛護会(磯子区)

第37回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞！！

磯子峯第二公園では、現在6人の会員が公園内外の清掃、樹木の手入れ、除草などの日常的な管理を行っています。10年前からローメンテナンスの花壇づくりに取り組み、株分けや一年草の採種・育成を通して、四季の移ろいを感じられる景観が公園利用者の目を楽しませています。愛護会活動を紹介する卓上カレンダーの制作や12月には花壇をみながらお茶会を開いて、楽しみながら取り組んでいます。



毎日、眺めて楽しい卓上カレンダー



いつもきれいな公園の入り口で
集合写真



授賞式での中山愛護会長ご夫妻



花壇の管理に必要な道具は、
カートで運べば楽です



2026.7月発行

公園愛護会通信は、公園愛護会活動がより活発に行われるように、活動に関する情報提供や、活動の事例紹介等を行うための情報誌です。



バックナンバーは、横浜市公園愛護会のホームページから閲覧できます。

支援物品を配送中です！

◆物品配送について

6月中旬より、各愛護会の皆様へ、軍手やほうきなど活動に必要な物品の配送を行っています。今年度は、株式会社神奈川新聞総合サービス様に配送をお願いしています。

配送日時につきましては、配送前にお電話で調整させていただきますので、ご対応のうえ、物品のお受け取りをお願いいたします。

株式会社神奈川新聞総合サービス（神奈川新聞社100%出資の関連会社）
神奈川県横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター10階
電話番号（支援物品配送センター）：045-628-3730
※再配達の手配等はドライバー様所有の携帯電話から連絡があります。

◆ごみ袋について

中東情勢の影響によるナフサ不足のため、プラスチック製品の一部で供給が不安定な状況となっています。そのため、例年お渡ししている黄色いごみ袋の調達が難しく、今回の配送では同じ容量の透明または半透明のごみ袋をお配りしています。

また、調達が難しい状況であることから、各土木事務所等における在庫確保にも限りがあります。これまでも大切にご使用いただいておりますが、より一層のご協力をお願いいたします。

愛護会活動で出たごみを出す際の注意

- ・愛護会活動で出たごみであることが分かるよう置き場所を決めましょう。
- ・収集事務所に回収依頼をする際は、上記場所と数の連絡をお願いします。
- ・「缶・びん・ペットボトル」と「燃えるごみ」に分けて出すなど、可能な範囲で分別にご協力をお願いします。



ご不在のときは、こちらの不在票をポストへ投函します

不在連絡票	
配達日時	様
月 日 時	時
ご宛先	横浜市みどり環境局環境活動事業課 様 から
お届け品名	公園愛護会活動支援物品
上記のお荷物をお届けに参りましたが、ご不在でしたので下記のとおりさせていただきます。	
■ 持ちもどりました	■ 指定の場所へ
株式会社神奈川新聞総合サービス 配達担当者	

公園愛護会活動でのお役立ちグッズを紹介します

折りたたみイス



座りながら草取り、花植えができます。休憩用にも使えます。

撮影協力：磯子峯第二公園愛護会（磯子区）

散水ノズル
（ロングタイプ）



かがまなくても離れたところまでお水やりができて便利です。

プラスチック製の
ソフトバケツ



雑草や落ち葉を入れたり、水やりもできて、軽くて持ち運びやすい。

ナイロン製ガーデ
ンバケツ



自立式で落ち葉やごみを入れやすく、折りたためて場所をとらない。

横浜グリーンエクスポへつなぐ花壇づくりのヒント

ご来場ありがとうございました 横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2026



2026年5月にパシフィコ横浜で開催された「横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2026」では、多くの皆さまにご来場いただき、誠にありがとうございました。会場では、花や緑の魅力を広く伝える多彩な展示が行われる中、公園愛護会のブースでは、公園で無理なく続けられる花壇づくりを紹介しました。あわせて、実践に役立つ工夫や知識を共有する内容となっており、来場された愛護会の皆様にとっても理解がより深まり、今後の活動に生かしていただける有意義な機会となりました。

この展示は、アメリカ山公園（横浜市中区）で長年所長を務めたガーデンドesigner永江晴子さんに監修していただきました。

見本花壇を都筑中央公園で再現

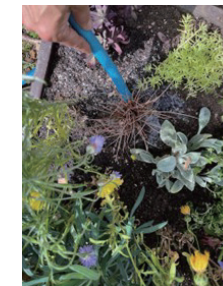
都筑中央公園で実際の花壇を見ることができます。日々の活動の中で無理なく続けるために、いくつかの工夫を取り入れています。

■【3つの花壇】

日照条件にあわせて、3つのタイプの花壇を再現しています。

■【水やり】は「たっぷり・回数少なめ」

少しずつ頻繁に水を与えるのではなく、一度にしっかり水を与え、回数を減らすことがポイントです。根が深く張ることで、水切れしにくくなり、結果として水やりの負担を減らすことができます。



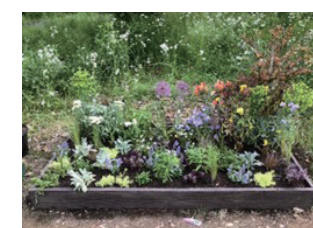
■【植え方】株間はゆったり

植物の間をあけて配置することで、風通しが良くなり、蒸れや病気を防ぐことができます。無理のない配置が、手入れのしやすさにつながります。



■【多年草の花壇】

多年草を中心にした花壇は、季節ごとに植え替える必要がありません。植物が環境に適応すると、手間をかけなくても生育します。



■日なたの花壇

日当たりのよい場所に適した花壇です。乾燥や暑さに対応しやすく水やりの回数を抑えやすいのが特長です。

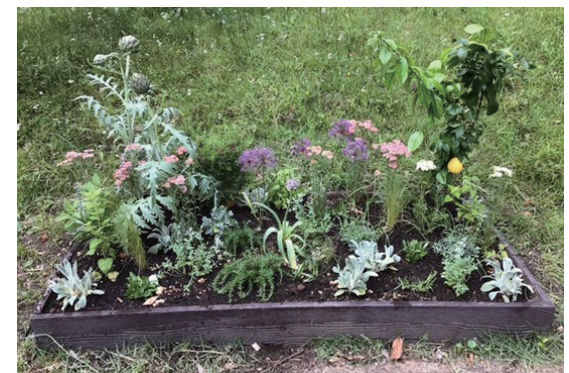
■半日陰花壇

建物の影や樹木の下などに適した花壇です。葉の色や形を活かし、落ち着いた雰囲気の中で安定して管理できる花壇です。



■エコフレンドリーガーデン

花や緑だけでなく、昆虫などの生きものも訪れる自然とのつながりを感じられる花壇です。四季の変化とともに、小さな発見を楽しむことができます。



少しの工夫で花壇づくりはぐっと続けやすくなります。水やりの方法や植え方の工夫など取り入れやすいことから始めてみませんか？また、その公園や花壇に合った植物を選ぶことで、手間要らずのきれいな花壇がつくれます。実際の花壇をご覧いただき、それぞれの公園に合った形で取り入れてみて下さい。ぜひ都筑中央公園へ！

花壇の様子はXで配信中
YOKOHAMA GO GREEN

